



株式会社 Social Area Networks (代表取締役 森田 高明氏) 「MCPC award2019」サービス&ソリューション部門で奨励賞を受賞

ものづくりインキュベーションセンターに入居する株式会社 Social Area Networks が開発したカード型の位置測位システム「Jcard」が、IoT や AI 分野で成果があった事例を検証するモバイルコンピューティング推進コンソーシアム (MCPD) の「MCPC award2019」サービス&ソリューション部門で奨励賞を受賞しました。

Jcard は、厚さ約 4mm のクレジットカードの大きさのデバイスを活用した、人、物の位置がリアルタイムにわかる IoT サービスです。ビーコンや GPS (衛星利用測位システム) により屋内外を問わず、正確な位置情報が把握でき、社員の勤怠管理や、工場、物流施設、医療施設、介護施設などでの職員の位置情報の把握や固定資産の管理など様々なシーンで活用できます。

1月1日に開催された「ニューイヤー駅伝 in ぐんま～第64回全日本実業団対抗駅伝大会～」に同システムが活用され、駅伝選手の位置情報がほぼリアルタイムにテレビへ配信されました。

1月14日、同社開発センターの上泉誠センター長らが郡山市役所を訪れ、品川万里市長に受賞を報告しました。



Jcard 開発者 開発センター所長 上泉 誠氏から一

「MCPC award2019」表彰式

市長へ報告の様子

2018年夏、開発メンバーがインキュベーションセンターに集まりました。

想定していたより「電波届かない」、「位置測位に時間が掛かりすぎる」、「バッテリーが持たない」、「複数枚の Jcard から同時に発生する測位情報を Gway が受けられない」など種々の問題点が発覚しました。

それらを一つ一つ解決させて今回このような結果を出すことができ、大変うれしく思っています。

今後は、空港や大規模プラントなどの施設で職員の位置測位や災害時等の安全確保、福祉施設等での事故予防など、様々な分野での活用を PR して参ります。

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会 新春セミナー「働き方改革ってなに?!」

一般的に働き方改革は福利厚生についての議論ではなく、生産人口が減り人手が不足し、大都市や大企業に比べて人の採用が困難な地方企業こそ、多様な人材、多様な働き方を受け入れることが事業継続に結びつくと言われています。

今回は2018年「働きがいのある会社」女性ランキングで2年連続第1位になったサイボウズ株式会社の事例をもとに「働き方改革」についてご紹介します。

記

- 日時：令和2年3月11日(水) 14:00~16:00
- 会場：郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター (日本大学工学部キャンパス内)
- 参加費：無料 ■定員：40名
- 対象：企業、団体、働き方改革に興味のある方
- 内容：○働き方改革に必要な ~風土・制度・ツール~ ・社内事例 (サイボウズのワークスタイル)
○Kintone 概要・デモ
- 講師：サイボウズ株式会社 仙台営業所長 武田 卓也 氏
- 主催：郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会
- 共催：公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構
- 詳細・申込：当協議会の HP よりお申込み下さい。
- 問合せ：郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会



サイボウズ株式会社
仙台営業所長 武田卓也氏

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目 52 番地 ビッグパレットふくしま 3 階
TEL : 024-947-4400 FAX : 024-947-4475 E-mail : info@nm.net6.or.jp

ものづくりインキュベーションセンター 入居者審査委員会 開催報告

令和2年1月27日(月)に開催しました当機構入居者審査委員会により、延長申込企業4社の延長と、新規入居申込1社の入居が決定いたしました。

新規入居企業の(株)Fu-techは日本大学工学部卒業生などにより設立された機械装置やサプリメントの開発を行うベンチャー企業です。詳しくは次号のテクノポリスだよりをお楽しみに。

【延長】

支援室No.	企業名・代表者	研究開発内容	入居期間
1	(株)アスター 代表取締役 本郷 武延	高効率モーターコイルの研究開発	令和2年4月1日～令和3年3月31日
2	(株)アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊 大輔	血管内治療用カテーテル製造事業	令和2年3月1日～令和3年2月28日
3	(株)エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	計測機器のプロトタイプの開発	令和2年4月1日～令和3年3月31日
4	(株)Social Area Networks 代表取締役 森田 高明	LPWA をベースとした IoT 機器の研究・設計・開発	令和2年3月1日～令和3年2月28日

【新規】

支援室No.	企業名・代表者	研究開発内容	入居期間
10	(株)Fu-tech 代表取締役 高山 正文	キャリアケース洗浄機の開発 菊芋を使ったサプリメントの開発	令和2年2月1日～令和3年1月31日



須賀川市企業間ネットワークセミナーのご案内

当機構が後援する「須賀川市企業間ネットワークセミナー」が開催されますので、ご案内します。

「災害に強い企業を目指して」をコンセプトに、自然災害など緊急時においても、企業の事業継続力を保つための計画などについてご講演いただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

■日時：令和2年2月17日(月) 16:30～ ○第1部「講演会」16:35～ ○第2部「交流会」18:20～

■会場：グランシア須賀川(須賀川市池上町74)

■参加費：○第1部「講演会」無料 ○第2部「交流会」6,000円/人 ■定員：80名(事前申込制)

■テーマ・講師：「災害に強い企業を目指して」

講演1「中小企業の強靱化に向けて」講師 東北経済産業局 産業部 中小企業課 課長 有路 正浩氏

講演2「事業継続計画(BCP)の策定～脅威に負けない組織作り～」講師 ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井 裕一朗氏

■主催：須賀川市 ■後援：公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構

■申込方法：チラシ裏面による申込み FAX：0248-72-9845 申込フォーム<https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/14729.htm>

今月のコラム (技術コーディネーター 佐藤正弘)

あまり聞かない『農工連携』ですが、農業も盛んな福島県にあって、今後意識する必要があると考えている分野ですので、コメントします。

人材不足は、1次産業でも同じで、付加価値の高い農産物を生産するかに向けて、農業-商業の関係機関が支援して取り組んでいる分野です。代表的な言葉として『6次化』などがあります。

多岐にわたる農機具は、専業メーカーが取り組んでおり、主要な農産物に関連する農機具には、新規参入の余地が少ないように思われますが、市場規模が大きくない農産物での農機具は、参入の余地があります。

『福島県農業総合センター』などを經由して、農産分野のニーズを収集し、ものづくり企業への橋渡しができると思っています。今回で、私のコラムは終わります。



発行元

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構/郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

